



平成26年10月28日

各 位

上場会社名 株式会社 小森コーポレーション  
 代表者 代表取締役社長 持田 訓  
 (コード番号 6349)  
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 松野 浩一  
 (TEL 03-5608-7826)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,700	2,500	2,400	2,400	38.73
今回修正予想(B)	40,000	2,200	2,700	2,800	45.19
増減額(B-A)	△1,700	△300	300	400	
増減率(%)	△4.1	△12.0	12.5	16.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	40,872	3,364	4,218	4,067	65.64

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	95,000	7,600	7,600	7,300	117.81
今回修正予想(B)	95,000	6,500	6,500	5,900	95.21
増減額(B-A)	—	△1,100	△1,100	△1,400	
増減率(%)	—	△14.5	△14.5	△19.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	91,837	8,473	10,098	13,657	220.39

修正の理由

#### (1) 第2四半期累計業績

欧州・米国市場では底堅い景気のもと、オフセット印刷機の更新需要は堅調に推移したものの、日本市場での消費税増税前の駆け込み需要の反動や、中国市場での景気減速による売上高の伸び悩み等により、全体として売上高は前回予想を下回る見込みです。一方、利益面は売上高の減少により、営業利益は前回予想を下回りますが、為替の期末レートが当初予想より円安だったため、経常利益及び四半期純利益は前回予想を上回る見込みです。

なお、本年5月に買収した東海ホールディングス株式会社及びその子会社(以下、東海グループという)の売上高約19億円(3ヶ月分)を今回修正予想には含んでおります。

#### (2) 通期累計業績

下期も日本、中国市場での需要の伸び悩みが見込まれるものの、欧州、北米市場での需要の堅調さに加え、東海グループの売上高約56億円(10ヶ月分)を、今回の修正予想に含めたことにより、売上高は当初計画通りを見込みます。一方、利益面は円安、コストダウン効果が見込まれるものの、研究開発費等の販管費の増加が見込まれることから、前回予想を下回る見通しです。

なお、第3四半期以降の想定為替レートは現行通り1米ドル100円、1ユーロ135円に据え置きます。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上